

第1回 宇都宮市学校ICT化推進基本計画策定懇談会 議事録

- 1 日 時 平成24年1月6日(金) 15:00~16:40
- 2 場 所 宇都宮市役所14F 14D会議室
- 3 出席者 宇都宮市学校ICT化推進基本計画策定懇談会委員(1名欠席)
池田委員, 石川委員(委員長), 大川委員, 菊地委員, 佐々委員,
白鳥委員, 高山委員, 永井委員(副委員長), 北條委員
宇都宮市教育委員会
伊藤教育長, 手塚教育次長, 水越教育監, 広野教育企画課長,
水沼学校管理課長, 小堀学校教育課長, 小関学校健康課長
事務局
教育センター: 上澤所長, 田熊副所長, 手塚指導主事, 佐藤指導主事, 鷹箸
学校管理課: 阿久津係長
- 4 傍聴者 なし
- 5 内 容
- 【報告事項】 宇都宮市学校ICT化推進基本計画の策定について
了承
- 【協議事項】 宇都宮市学校ICT化推進基本計画(案) 第1章~第3章について
池田委員 学校での教育に使うコンテンツはどうやって作っているのか。
デジタル教科書はどのような状況か。
手塚(事務局) 地域的なコンテンツは, 各学校や教育センターが個別あるいは宇都宮大学等と連携
して開発・作成し, 教育センターホームページ等に公開したものを利用。
全国的なコンテンツは, 文部科学省やNHK等が作成, 公開しているもの利用。デ
ジタル教科書は教科書各社から提供されており, 教員がデジタルテレビを使って授業
する形で普及してきている。
石川委員長 教育センターのホームページからも教材が利用できるように整備されている。
高山委員 学校現場としては, コンテンツを自分で作るのは時間的・技術的に難しい。
現在は, NHKや国の教材が充実しており, それらを利用している。
石川委員長 NHKの放送番組がオンデマンド等で使えるのはとても有効である。
佐々委員 NHKでは, 放送を終了した番組をホームページ等から利用できるようにしている
ので, 活用してほしい。
石川委員長 ICT化による効果を高めるためには, 質の高いコンテンツの充実が重要である。
池田委員 学校や教員のスキルに差によっておきる情報格差により不利益を生じないような施
策はとっているか。
高山委員 年間指導計画等でコンテンツを紹介しており, 格差は生じていない

池田委員 手塚(事務局)	有害サイトへのアクセス制限はどうしてなのか。 教育センターにフィルタリングサーバを設置し、現在可能な最大限のアクセスコントロールを行っている。
石川委員長 佐藤(事務局)	情報モラルに関してどのように取り組んでいるか。 平成 22 年 4 月に「宇都宮市情報モラル年間指導計画」制定。 各学年ごとに題材を明示し、小中学校 9 年間を通して、体系的・継続的に取り組んでいる。なお、各学校の実情に合わせた見直しも行っている。
白鳥委員 菊地委員 石川委員長	中学生は携帯電話の使い方に係る教育にも重点をおいている。 外部の出前授業を利用し、児童と保護者が一緒に話を聞く機会も設けている。 児童生徒だけではなく、保護者も情報モラルについて知識を深めることが大切である。
北條委員	アンケート結果によると、知識の定着度等について、保護者の評価が低いですが、これは、ICT を利用すると簡単に情報を入手できるため、努力しなかった分知識の定着度が低くなると見ているといえる。
高山委員	宇都宮市としては、「どの点にどのように ICT を活用することで、どのような効果を望むのか。」ということをも、計画の中で明確にしておくべきだと思う。
池田委員 石川委員長	後で評価ができるように、現在のレベルを把握し目標を設定しておくといよい。 アンケート結果で低くなっている「課題を明確につかめる」、「思考や理解が深まる」、「知識の定着を図れる」の部分をも、課題として「新たな ICT の活用の検討」に結び付けられないか。
手塚(事務局)	計画の目標として、ひとつは、子どもたちが「自分で課題、見通しを設定し、自分なりに調べ、表現につなげていく。」という過程を大切な要素として重視する。 もうひとつは、教員が ICT をうまく授業の中に取り入れることで、子どもたちの確かな知識や学力につなげていく。 これらをも、課題の「1 情報教育の推進と教科指導における ICT の活用」の中に表現する。
石川委員長	アンケート結果で「興味関心が高まると」が高いことから、子どもたちのやる気を感じる。また、保護者は情報活用能力が高まることを期待している。 これらの思いをうまく利用して、「情報を収集し、それを活用して課題を解決する。そしてその結果を発信する。」という力を向上させることを考えなくてははいけない。
永井副委員長	情報活用能力の育成においても、そのモラルの問題においても、市として体制をどう組んでどのようにマネジメントしていくかが重要である。 現在の「教育 C I O の配置」の状況はどうなっているか。 また、2 章で国のビジョンが明確に示されているが、栃木県の情報化に関するプランとの関係はどのようになっているか。

手塚(事務局)	<p>現在，教育ＣＩＯは設けていない。教育長や教育次長，教育監等と協議を図りながら，教育の情報化を進めている。</p> <p>国の情報化ビジョンや県のＩＣＴ計画と比較すると進んでいる部分と遅れている部分とがある。</p>
石川委員長	<p>教育センターにおけるヘルプデスク業務とは別に，学校内でわからないところを気軽に尋ねられるような体制はあるのか。</p>
手塚(事務局)	<p>各校の情報教育担当主任に対し，パソコン等の操作やトラブル解決等の研修を実施し，スキルの向上を図っている。</p>
石川委員長	<p>簡単な疑問や問題を，校内で相談・解決できる体制の構築も必要である。</p>
大川委員	<p>１か所ですべての問題を解決できる専門部隊の設置も必要。解決に時間を要すると当事者はＩＣＴの利用をあきらめてしまう。</p>
高山委員	<p>「『IT新改革戦略』における学校ICT環境整備の目標と本市の達成状況」によると，本市の達成状況がかなり低い国・県・本市の状況について，説明してほしい。</p>
手塚(事務局)	<p>パソコン室はひとり１台になった。普通教室用パソコンが各教室に１台整備されれば，6.2人/台にかなり近づく。</p> <p>現在は，教員用パソコンを教室に持ち込み，デジタルテレビに投影して使用しており，児童生徒が操作することはない。</p>
大川委員	<p>宇都宮市の電子黒板導入率が０％だが，間違いはないか。</p>
手塚(事務局)	<p>現在のところ市費での導入はない。</p>
高山委員	<p>各教室の先生のすぐ横にあるのと，特別な部屋に１台あるのでは，使用頻度がまったく異なる。計画的に全教室に導入すべき。</p>
菊地委員	<p>電子黒板やパソコンがそばにあってすぐに使える環境があれば，子どもも発表などにいつでも使える。計画的な環境整備が必要。</p>
石川委員長	<p>必要に応じて準備するのではなく，教室に常設してあることが大切である。デジタル教科書やコンテンツを使うためにも入出力装置としての電子黒板は必須のものである。利用効果を高めるには，ハードの整備も非常に重要である。</p>
大川委員	<p>「『IT新改革戦略』における学校ICT環境整備の目標と本市の達成状況」では本市の達成状況が低い，「宇都宮市小中学校教員のICT活用指導力」が高いのはなぜか。客観的な裏付けはあるのか。</p>
手塚(事務局)	<p>文部科学省が設置する「教員のICT活用指導力の基準の具体化・明確化に関する検討会」において策定されたチェックリストにより，全国で比較しているものであり，自己評価ではあるが客観的に評価されている。</p>
白鳥委員	<p>一定の学力を達成していない児童生徒へのICT活用について，どのように考えているか。学力の底上げにICTが活用できるのではないか。</p>

- 上澤(事務局) 児童生徒の特性に応じてソフトやハードを利用する等，効果的な活用が期待されており，特別支援教育におけるICT活用について研究をしていく必要がある。
- 石川委員長 特別支援に限らず普通教室でも理解度の異なる子どもたちへの対応に，ICT化がひとつの解決策になると思う。
- 池田委員 ホームページの更新について，フェイスブック等のサービスを利用しホームページと連携することも可能なので検討すべき。また，ハード面では，コンテンツの大容量化を見据えて，クラウドサービスの利用について検討を始めるべき。
- 永井副委員長 ICT化が進む中で，教員は本質的な教育以外のところで負担が増大していると聞いている，教員は本質的な教育ができるように，体制，制度等を整備していかなければならない。
アンケート中の「授業でICTを活用することは学習に効果があるか」の問いで，「あまり効果がない」「効果がない」との回答が少なからずあるが，その理由を明らかにすることが今後のICT化の参考になる。
- 高山委員 宇都宮市は来年度から地域学校園として小中一貫教育を実施する。このとき発生する空間と時間の問題をICTで解決できるのではないか。地域学校園におけるテレビ会議システムの活用等に本市としての特異性を持たせてはどうか。
- 石川委員長 ICTを活用した学校間のコミュニケーションを本市の特徴としてはどうか。
- 永井副委員長 文部科学省国立情報学研究所が展開する教育研究のためのネットワークが，宇都宮市にも整備される。この利用も含めて検討するとよい。
- 【その他】
- ・第2回策定懇談会については，
2月8日(水)14:00～，教育センター5階研修室にて開催予定。
 - ・本日会議資料と次回会議資料は，後日送付